

大野 林火(おおの りんか)

資 料

短冊『ねむりでも 旅の花火の 胸にひらく 林火』

作 者

1904(明治37). 3. 25－1982(昭和57). 8. 21

神奈川県横浜市生まれ。

同窓の荻野清の勧めで臼田亜浪に俳諧を学ぶ。戦後、教員を辞め俳句に専念し俳人・評論家として活動する。第22回神奈川文化賞受賞。

参考文献

『大野林火全集(全8)』(大野林火／著 梅里書房 1993. 5 [県立 918. 68／50／1－8])

『大野林火の世界』(宮津昭彦／編著 梅里書房(昭和俳句文学アルバム 9) 1990. 5

[県立 911. 36Y／505(20200556)])

ねむりでも
旅の花火の
胸にひらく
林火